

**沖縄総合事務局 開発建設部 建設コンサルタント業務審査委員会
議事概要(港湾空港所管)**

開催日及び場所		平成23年3月1日(火) 沖縄総合事務局 4階 事業審査室	
委 員		委員長 原 久夫 (琉球大学工学部環境建設工学科 准教授) 委 員 渡嘉敷 直彦 (琉球大学工学部環境建設工学科 講師) 委 員 下里 哲弘 (琉球大学工学部環境建設工学科)	
対象案件		総件数 4 件	(備考)
建設 コンサルタント 業務 業務	一般競争入札(総合評価落札方式)	4 件	
	公募型プロポーザル方式	件	
	簡易公募型プロポーザル方式	件	
	簡易公募型に準じたプロポーザル方式	件	
	標準プロポーザル方式	件	
	公募型総合評価落札方式	件	
	簡易公募型総合評価落札方式	件	
	簡易公募型に準じた総合評価落札方式	件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等		意 見 ・ 質 問	回 答
		別紙のとおり	別紙のとおり
委員による審議結果の内容		上記について、発注方式、評価基準、評価結果等の説明を行い、原案通り了承された。	

(別 紙)

意見・質問	回 答
<p>○事案の審議について</p> <p>1. 一般競争入札(総合評価落札方式)</p> <p>1) 港湾空港技術審査補助業務</p> <p>2) 水中部施工状況確認業務</p> <p>3) 那覇港発注補助業務</p> <p>4) 那覇港監督補助業務(その1)</p> <p>○ 発注者支援技術者Ⅰ種又はⅡ種とはどういうものか。</p> <p>○ 発注者支援業務全般的に参加者数が少ない。</p> <p>○ 評価テーマに決め方はあるのか。</p> <p>○ 今後の港湾空港関係における発注者支援業務等の動向は。</p>	<ul style="list-style-type: none">各地方の公共工事品質確保促進協議会の認定資格である。沖縄地方の協議会による認定資格は廃止している。先日、業界へ発注者支援業務等における説明会を実施し、30社程度参加していた。港湾空港における測量調査業務の実績を有していれば参加できるよう要件を緩和しているが、技術審査補助業務等業務の特殊性、担当技術者の人材確保等が要因と考えられる。全国的な考え方を考慮し、評価テーマを決定している。発注者支援業務等における市場化テストは実施していないが、建設系の動向を踏まえて検討すると思う。